

## 第149回経営協議会議事録

日 時 令和6年12月16日（月）15時～17時00分

場 所 第一会議室（Zoomによるビデオ会議併用）

出席者（学外委員）

門脇委員、小間委員、小向委員、長友委員、端山委員、平井委員、森(正)委員、  
森(淳)委員、森口委員、安田委員

（学内委員）

田野学長、西岡理事、村松理事、大家理事、笹井理事、阪口学域長、仲谷研究科長  
（オブザーバー）

小池副学長、美濃島副学長、市川監事、美馬監事

### 議 題

議事録報告承認

1. 第148回経営協議会議事録報告承認 (資料①)

審議事項

1. 中期計画の変更について (資料②)
2. 令和6年度学内補正予算及び人事院勧告対応の方針について (資料③)
3. i-パワーエネルギー・システム研究センターに関する最終評価に基づく  
今後の活動の推進について (資料④-1～4)

報告事項

1. 令和6年度政府補正予算について (資料⑤-1～2)
2. 「統合報告書2024」について (資料⑥)

### 議 事

議事録報告承認 第148回経営協議会議事録

田野学長から、第148回経営協議会議事録（案）について説明があり、これを承認した。

審議事項 1. 中期計画の変更について

村松理事から、令和5年度に「大学・高専機能強化支援事業」に選定され、「デザイン思考・データサイエンスプログラム」の定員増加計画のとおり、情報理工学  
研究科博士後期課程の入学定員の増を行うことに伴い、今期中期計画の別表を  
変更して記載した所定様式を文部科学省へ提出する必要がある旨の説明があり、  
これを了承した。

主な意見は次のとおり

（学外委員） 最近の状況として、博士後期課程へ進む学生が少なくなっているが、電通大は博士  
後期課程の定員を2名増やすということに問題はないのか。

(学内委員) 本学は、もともとの定員が少ないこともあるが、例年、定員を上回っており、2名増やしても問題はない。

審議事項 2. 令和6年度学内補正予算及び人事院勧告対応の方針について

笹井理事から、運営費交付金追加配分予定額が12月4日に伝達されたばかりであること、及び人事院勧告の内容を盛り込んだ給与法改正案の国会成立が遅れていることから、本経営協議会では、政府からの追加配分予定額を報告し、及び本学における人事院勧告への対応方針を議論いただきたい旨の説明があり、これを了承した。

また、学内補正予算(案)、人事院勧告への対応方針を踏まえた学内規程の改正等スケジュールについて説明があった。

主な意見は次のとおり

(学外委員) 今回、人事院勧告に準拠して給与を上げた場合、来年度も上げた部分の運営費交付金は増額が保証されているのか。

(学内委員) 保証されてはいない。

(学内委員) 来年度もまた、文部科学省に対して運営費交付金の増額をお願いしなくてはならない。

審議事項 3. i-パワーエネルギー・システム研究センターに関する最終評価に基づく今後の活動の推進について

西岡理事から、i-パワーエネルギー・システム研究センターの設置10年間で満了することに伴い、自己点検評価と外部評価委員による最終評価を実施し、活動成果が高く評価され、今後の更なる発展が期待されるため、設置期間を定めず事業を継続的に発展させていくこととしたい旨の説明があり、これを了承した。

報告事項 1. 令和6年度政府補正予算について

笹井理事から、令和6年度政府補正予算について報告があった。

主な意見は次のとおり

(学外委員) ライフライン再生事業の補正予算が認められたとのことだが、現状で建設工事等の費用が高騰している中で、認められた金額・工期での執行は可能なのか。

(学内委員) 執行に関して、今回の2事業については、令和7年度で必ず取りたいと考えていたものであり、計画通り進めることができると考えている。

報告事項 2. 「統合報告書2024」について

本学の若手事務職員が中心となって作成した「統合報告書2024」について、プロジェクトリーダーの蛭谷氏から内容についての報告があった。

主な意見は次のとおり

(学外委員) 統合報告書の配布範囲はどのように考えているのか、また、統合報告書を作成したことによる、これまでの成果や課題などはあるのか。

(学内委員) 配布範囲は、ステークホルダーとして企業や本学OB、OGをターゲットにしているため、役員や教員がそういった方に関わる際に使用していただきたいと考えている。

なお、事務側ではあまり使用されていないことが課題かと思う。

(学外委員) 内容について、メッセージ性をもう少し強く出せれば、さらに良くなると思う。

(学外委員) 若い事務の方が中心となって作成されている例は極めて少ないと思うので、そのことをもっとアピールされた方がよい。

(学外委員) 統合報告書は入り口だと思うので、印刷したものも必要だが、Web も含めてできるだけ新しい情報とつながるようにするとよいのではないか。

(学外委員) ダイバーシティについて掲載されていて非常に良い。若い方が中心となって作成されているので、女子、男子学生等からもヒアリングしていただき、若い方の観点からさらにダイバーシティのページを充実させていっていただきたい。

(学外委員) 情報としてはよくまとまっていると思う。次のステップとして、この資料を役員、教員、学生が企業、共同研究者、自治体を相手に使用する場合、どこの部分をどのように説明してアピールしてもらおうかをシミュレーションすると別の気づきがあるのではないか。

(学外委員) 今年行ったことの中で、特徴のあるトピックが散りばめられていて、読んでいて非常に面白い。

電子版で作成されているので、例えば具体的な内容が他のホームページにあれば、詳細をリンクできるようになっていると、より深く知りたいと思う方に情報を提供しやすくなるのではないか。

(学外委員) ダイバーシティに女性活躍と国際化の推進だけが記載されており、限定的に見えてしまうので、他の取組みについてももう少し出してもよいのではないか。

(学外委員) とても良い資料ですので、同窓会誌と一緒にOBに送るようにしたい。

(学内委員) 若手メンバーで作成するということは、素晴らしい活動だと思う。ビジョンや強み、数字などは視覚的に工夫されていて分かりやすいと思う。ただ全部を読み切るのは情報が多く少しつらい感じがする。色々な工夫をすることで、さらに良いものになるのではないか。

(学内委員) 統合報告書は、コンパクトに良くまとめてあると感じた。

#### [配付資料]

- ①. 第148回経営協議会議事録（案）
- ②. 国立大学法人電気通信大学の中期計画新旧対照表（仮）
- ③. 令和6年度学内補正予算及び人事院勧告対応の方針について（案）
- ④-1. i-パワーエネルギー・システム研究センターに関する最終評価に基づく今後の活動の推進について（提案）
- ④-2. 今後のi-パワーエネルギー・システム研究センターの活動計画（概要）
- ④-3. 今後のi-パワーエネルギー・システム研究センターの活動計画
- ④-4. 今後のi-パワーエネルギー・システム研究センターの最終評価の日程等について
- ⑤-1. 令和6年度文部科学省関係補正予算（案）【抜粋版】
- ⑤-2. 令和6年度補正予算案における国立大学法人等施設整備費予算について  
（参考資料1）令和6年度に実施中の施設整備費補助事業

(参考資料 2) 令和 7 年度施設整備費補助金概算要求事業について（報告）（令和 6 年 6 月 21 日開催第 147 回経営協議会資料）

(参考資料 3) 令和 7 年度予算案、令和 6 年度補正予算案及び令和 6 年度予算（追加事業）における国立大学法人等施設整備事業の選定の考え方

⑥. 統合報告書 2024